



# 奈良県感染症情報

令和7年 第11週(3月10日～3月16日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 3月24日は「世界結核デー」～結核について知ろう～

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	11.53	(11.00)	↗	↗	↗	↗
2	新型コロナウイルス感染症	4.24	(4.73)	→	↘	↘	↗
3	RSウイルス感染症	2.24	(2.62)	→	↘	→	→
4	インフルエンザ	2.09	(2.04)	→	↗	↘	↘
5	A群溶連菌咽頭炎	1.21	(1.35)	→	→	→	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↘減少**

## ◆ 県内概況 ◆

第11週の感染性胃腸炎の報告数は11.53で、前週の11.00よりも増加しており、過去10年平均よりも高い水準で推移しています。県内でノロウイルスによる集団感染が複数確認されており、注意が必要です。ノロウイルスは、患者の便やおう吐物等に触れた手や物を介して感染することがあります。患者の便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、消毒には適切な濃度の塩素系消毒液を用いましょう。ノロウイルスはアルコール消毒の効果が薄いため、手指に付着しているノロウイルスを減らすためには、手洗いが最も有効です。便やおう吐物の処理の後はもちろん、トイレの後や食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。また、調理者の手指や食品を介して食中毒が発生することも多く、厚生労働省によると、令和7年1月～2月に916人の食中毒患者が全国から報告され、そのうち803人(約87.7%)がノロウイルスによる患者でした。調理の前には手を洗い、カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。

## ♣ 3月24日は「世界結核デー」～結核について知ろう～ ♣

世界保健機関(WHO)では、細菌学者ロベルト・コッホが1882年に結核菌の発見を発表した日にちなみ、毎年3月24日を「世界結核デー」としています。この日には、世界各地で結核の予防や対策に関する啓発活動が行われています。

### ○ 結核は今でも身近な病気です

結核は「昔の病気」と思われがちですが、現在でも全国で年間約10,000人以上の新たな患者が発生している重大な感染症です。2023年には奈良県で140人の患者が登録され、結核罹患率(人口10万人に対する新規登録結核患者数)は10.8と、全国平均8.1を上回っています。

### ○ 結核対策としての結核菌の遺伝子解析

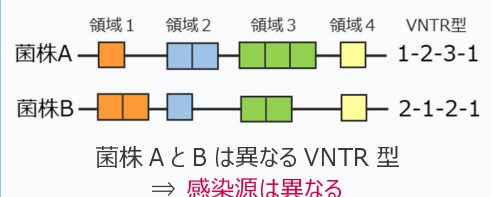
奈良県では、2013年度から「結核菌分子疫学調査事業」を実施し、県内患者由来の結核菌株の遺伝子解析を行っています。VNTR(Variable Number of Tandem Repeats)法という手法を用いて結核菌の遺伝子型を分析し、感染源や感染経路、地域での蔓延状況を把握することで、結核対策に役立てることを目的としています。

### ◎ 早期発見・早期治療が大切です

結核は早期に発見し、治療を始めれば治すことができる病気です。咳や痰、微熱などの症状が2週間以上続く、急に体重が減るなど、結核を疑う症状があるときは早めに医療機関を受診しましょう。

### VNTR法とは?

結核菌のDNAには特有の反復配列があり、そのリピート数の違いを利用した解析方法です。複数の反復配列領域でリピート数を比較し、菌株間の関連性を解析します。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 第 11 週 3 月 10 日 ~ 3 月 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (2.09)	14 (3.07)	14 (3.29)	11 (1.36)	10 (0.80)	6 (0.50)	
新型コロナウイルス感染症	233 (4.24)	54 (3.86)	40 (2.86)	50 (4.55)	48 (4.80)	41 (6.83)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	76 (2.24)	8 (0.89)	13 (1.44)	20 (2.86)	31 (5.17)	4 (1.33)	
咽頭結膜熱	10 (0.29)	4 (0.44)		2 (0.29)	2 (0.33)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	41 (1.21)	4 (0.44)	8 (0.89)	12 (1.71)	16 (2.67)	1 (0.33)	
感染性胃腸炎	392 (11.53)	64 (7.11)	106 (11.78)	78 (11.14)	129 (21.50)	15 (5.00)	
水痘	2 (0.06)		1 (0.11)		1 (0.17)		
手足口病	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)	2 (0.29)			
伝染性紅斑	5 (0.15)	1 (0.11)	4 (0.44)				
突発性発しん	7 (0.21)	3 (0.33)		3 (0.43)	1 (0.17)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	5 (0.50)			3 (1.50)	2 (1.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)					1 (1.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	7 (1.17)		7 (3.50)				

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件(中和2) 侵襲性肺炎球菌感染症4件(郡山3、中和1) 梅毒3件(奈良市1、郡山1、中和1) 百日咳2件(奈良市1、中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	49
---------	---	--------------	----

❖ 第11週のトピックス ❖

◆IDWR 2025年第9号<注目すべき感染症> RSウイルス感染症(国立感染症研究所HP)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rs-virus-m/rs-virus-idwrc/13200-idwrc-2509.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段:報告数  
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	2	3	4	5	3	4	6	2	16	3	1	3	3	1	1	1	1	55	2717
	女		2	2	1	4	2	4	3	5	10	5	8	3	3	2	4	1	2	1	1	60	2689
新型コロナウイルス感染症	男	2	2	2	2		2	4	1	3	2	3	10	3	8	10	6	7	7	11	14	99	1465
	女	1	1	3	1	1	1	1	1	1	3		4	10	10	6	15	17	8	18	32	134	1602
RSウイルス感染症	男	5	10	9	12	8	4															48	353
	女	3	2	8	5	3	5	1			1											28	324
咽頭結膜熱	男			3	1			1														6	45
	女		1	1	2											1						4	29
A群溶連菌咽頭炎	男					1	1	3	5	4	1	1	6									22	206
	女			1	1	3	1	1	3	5	4											19	194
感染性胃腸炎	男	3	14	14	13	19	26	20	11	18	20	5	17	7	14							201	1462
	女		3	29	22	14	17	18	10	16	11	3	21	8	19							191	1259
水痘	男						1															2	25
	女												1									2	32
手足口病	男				1									1								2	23
	女		1							1												2	15
伝染性紅斑	男			1				1			1											3	44
	女							1	1													2	44
突発性発しん	男		1	4	1																	6	36
	女		1																			1	33
ヘルパンギーナ	男																					1	1
	女																					1	1
流行性耳下腺炎	男																					1	1
	女																					1	2
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男															1	1					5	11
	女		1																			1	24
細菌性髄膜炎	男																						5
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	17
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男	1		2																		3	5
	女			4																		4	5

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均

